広報 みさわ
'89 9月号
■No. 429 ■ 発行・三沢市役所 編集・広報課

人口と世帯

		前月比
男	21,331	(＋9)
女	20,991	(－23)
計	42,322	(－14)
世帯数	15,203	(＋43)

（7月末日現在、住民基本台帳調）

写真―国際サマーフェスティバル'89に初めて参加した山車（銀座連合町内会）

みさわまつり

夏まつりの最後を飾る 19台の山車合同運行

三沢市の夏まつりの最後を飾る「みさわまつり」が、八月十九日から三日間、盛大に行われ、大勢の市民が残り少ない夏のひとときを惜むかのように街に繰り出しました。まつり前日の十八日は、市公会堂で祭りばやし競演会が華やかに演出され、まつり気運を盛り上げました。初日の十九日は十九台の山車合同運行、手踊パレード。中日の二十日は、国際サマーフェスティバル・大仮装行列・みこしパレードなど若いエネルギーが爆発。最終日の二十一日は山車合同運行が行われ、暑かった今年の夏を象徴するかのように、みさわまつりも連日、好天に恵まれました。まつりが終り、ふと気がつくと朝夕めっきり肌寒く、秋がすぐそこにきていることに驚かされます。実りの秋―。冷害だった昨年に比べ、今年は豊作が期待されており、農家も明るさをとりもどしつつあります。

（関連記事4・5ページ）

（目　次）

市議会第一回臨時会……2
ウェナッチからようこそ……3
ま　つ　り……4～5
青年の船……6
第10回豊かな海づくり大会……8
図書館だより……14

市の面積が変わりました

三沢漁港区域の埋め立てにより、8月1日付けで、三沢市の面積が120.76平方キロメートルから、120.86平方キロメートルに変更となり、新たに港町2丁目が区画されました。

フシグロセンノウ（小田内沼）

9月のカレンダー September

10月 October 1989	
1(日)	
2(月)	
3(火)	
4(水)	
5(木)	

1(金)		16(土)	
2(土)	明治大学マンドリン倶楽部コンサート（公会堂後6:30） 上北地方小中学校合唱交歓会・NHK 全国学校音楽コンクール上北大会（公会堂開演後2:00入場無料）	17(日)	市民歩こう大会とバーベキューの集い（市民の森公園陸上競技場前9:30） ※申込・問い合わせ・市教育委員会体育課（☎53-5111内線372・373へ。5日まで）
3(日)	チャリティ・ショー（公会堂後1:00）	18(月)	
4(月)		19(火)	3か月児健診（保健所後1:00）
5(火)	3か月児健診（保健所後1:00）	20(水)（彼岸入り）	年金相談（市役所前10:00）
6(水)		21(木)	
7(木)	第21回東北ＰＴＡ研究大会三沢大会（古牧温泉7日～8日まで） 救急講習会（谷地頭集会所後6:30～8:30）	22(金)	
8(金)	三沢高校文化部芸能発表会（公会堂後零時半入場無料） 青森県高等学校書道展（県南地区）（公会堂8日～10日まで） 救急講習会（根井集会所後6:30～8:30） 交通事故相談（市役所前10:00）	23(土)（秋分の日）	第8回文化書道青森県連合会一般学童書道展（西古間木町内会館前9:00入場無料23日～24日まで）
9(土)	**イモ堀り農業体験学習会（下久保建材センター隣後1:30）** 講演「小川原湖周辺の野鳥」（市立図書館後1:00） ビデオ・コンサート（市立図書館後2:00）	24(日)	歴史民俗資料館文化財講座（歴史民俗資料館前9:00） 交通安全と交通マナーアップ推進キャンペーン家族クイズラリー（南町自家用自動車協会前前9:00）
10(日)	第11回三沢市バトミントン選手権大会（市体育館前9:00） 映画まつり（公会堂）	25(月)	
11(月)	人権・行政相談（市役所前10:00）	26(火)（彼岸明け）	
12(火)		27(水)	健康教室「肺がんについて」（市保健相談センター後2:00） 消費生活苦情相談（市役所後1:00）
13(水)	1歳6か月児健診（市保健相談センター後零時半） 消費生活苦情相談（市役所後1:00）	28(木)	法律相談（市役所後1:00、午前中受け付け） 3歳児健診（市保健相談センター後1:00）
14(木)（十五夜）	市内小中学校発明工夫・標本展覧会（公会堂15日まで） 三沢地区少年防犯弁論大会（第一中学校前8:30） 税務相談（市役所前10:00）	29(金)	
15(金)（敬老の日）	**敬老会（公会堂前9:00受付前10:30式典）** '89みさわ駅広まつり（三沢駅正面口15日～16日まで） 三沢地区防犯少年バスケットボール大会（市体育館前9:00）	30(土)	

岡三沢小講堂など工事着手

三沢市議会第１回臨時会

平成元年三沢市議会第一回臨時会が八月四日、開会され堀口公営住宅建設事業に係る建築工事請負契約の締結など、四議案について審議し、原案通り可決・承認し閉会しました。

防音化される岡三沢小学校講堂

○三沢市立岡三沢小学校（講堂）防音事業

現在の講堂は、昭和四十一年十二月に完成し、鉄骨造平家建て、面積が千三十六・九平方㍍で円形のユニークな建物として長い間、市民に親しまれてきました。

また校舎本体の防音化は、昭和四十四年に普通教室、昭和四十五年に管理棟がそれぞれ完成しています。

新しく建築される講堂は、鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造二階建て、建築面積千二百二十二平方㍍、延床面積千四百三十三・五二平方㍍で、工事費が二億九千六百九十四万円となっています。

また工期は、八月五日から平成二年三月二十日までとなっているため、来春の卒業式と入学式は、真新しい講堂で行われる見込みです。

○堀口公営住宅建設事業に係る建築工事

市営住宅の老朽化により建設されるもので、工事概要は敷地面積六千九百五十五平方㍍に、鉄筋コンクリート造四階建て・一部塔屋二階建て（建築面積四百二十二・九平方㍍）に、第一種住宅八戸、第二種住宅十六戸・計二十四戸が建設され、延床面積千六百二十五・二平方㍍となり、附帯施設とあわせ工事費が、二億三千四百六十三万四千円となります。

場所は、堀口九四ノ一五四外で、堀口中学校東側にあたります。

○三沢市製氷・貯氷施設建設事業に係る建築工事及び機械設備工事

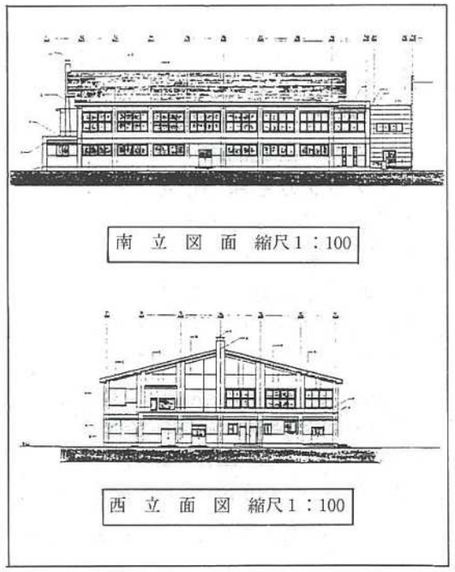
三沢漁港は、国の第八次漁港整備計画に基づき着々と整備されておりますが、資源確保の対策もまた行っています。

獲る漁業から育てる漁業へと、魚礁設置や、ホッキ、ホタテの稚貝放流事業を行った結果、昨年度の漁獲高は千四百九十五トン、八億三千万円の水揚げを記録しました。

今後、漁港整備に伴いイカ、サバなど漁獲量が相当伸びることが予測されるため、製氷・貯氷施設を建設し、盛漁期の氷不足を解消することになりました。

事業概要は、施設の鉄筋コンクリート建ての建築工事費が一億四百三万円、製氷日産五十㌧、貯氷同二百五十㌧の機械設備工事費が二億三千二百四十七万一千円となっています。

岡三沢小講堂計画図



ウェナッチからようこそ！

—ベティ・アン・ホール団長ら５人訪問—

Welcome Wenatchee Friends

三沢市と姉妹都市を締結しているアメリカ・ワシントン州ウェナッチの友好親善使節団一行（ベティ・アン・ホール団長ら５人）が来日し、８月19日から９月１日まで当市に滞在し、親善を深め、友情の輪を広げました。

写真＝左からユージーンさん、ベティさん、ロバータさん、バーバラさん、ロイスさん

八月十九日午前九時十五分、三沢空港に到着した一行は、ホストファミリーの温かい出迎えを受け、早速市役所を訪問、鈴木重令市長、黒田政文姉妹都市委員長らと再会し、ジム・リンチ・ウェナッチ市長のメッセージを伝えました。

その後、基地ゲート前で「みさわまつり」山車のお通りを見学し、日本の伝統文化を初体験しました。

翌日から一行は、淋代海岸の太平洋無着陸横断記念碑、歴史民俗資料館、ガールスカウト青森県第三団、三沢国際サマーフェスティバル、姉妹都市委員会交流会など次々と友好親善のスケジュールを消化。

特にバーバラ・ラザフォードさん、ロバータ・ラザフォードさん、ロイス・ビーマンさんは、ガールスカウトの活動家として知られており、八月二十一日には市民の森・小川原湖畔でガールスカウト青森第三団（若山都美子団員長、団員二十人）との交流会をもち親善を深めました。

二十三日には姉妹都市委員会交流会、そして三十日には市長主催さよならパーティなどに参加し九月一日、無事帰国の途に着きました。

ガールスカウト青森第３団との交流会（市民の森）

鈴木市長と再会

ありがとう 三沢市民の皆さん！

（このメッセージは、ベティ・アン・ホール団長以下、団員の方々の談話をまとめたものです。）

三沢での第一印象は、日本の国が思っていたより人も国も豊かだと感じました。

ホームスティは、日本の生活様式を勉強する上で本当によい機会でした。特にアメリカとの生活の違いで感じたのは、家に入るとき靴を脱ぐことと、布団に寝ることです。

また神社、仏閣、まつりなど歴史的なものは、とても興味を持ってみました。

帰国したら、ウェナッチの人たちに、友達のこと、親切にしてもらったこと、そしてなによりも三沢市民との心の深いきづなについて伝えたいし、ホームスティ、プログラムを通して「平和」というものを育ててゆきたいと思っています。

ウェナッチでは今姉妹都市委員会が中心となり、来年五月、姉妹都市締結十周年を迎えるに当たり、記念行事を計画しています（アメリカでは前年に記念行事を行う習わし）。

ひとつのアイデアですが、今回の体験から来年訪米の際は、全員ホームスティすることを希望します。

今ウェナッチのメーンストリートを改修していますが、その一画にミサワストリートをつくっています。来年訪問する方々はお楽しみにしていてください。

最後になりましたが、言葉に言い尽くすことができない思い出をつくることができ、ホストファミリーや多くの三沢市民の方々に感謝を申し上げます。

ウェナッチ使節団員（敬称略）

- ベティ・アン・ホール（姉妹都市委員長）
- ユージーン・ホール（委員長のご主人・会社員）
- バーバラ・ラザフォード（ガールスカウトリーダー）
- ロバータ・ラザフォード（上級ガールスカウト）
- ロイス・ビーマン（登録ガールスカウト）

山車・初の夜の運行

豪華けんらん山車のお通り
見物人で埋めつくされたアーケード街

今年のみさわまつりは、昨年より一台少ない19台の山車が参加しました。豪華けんらんさや、大型化を競う最近の山車に加え、今年初めてまつりの中日に、2台の山車が夜の運行に参加し、沿道の盛んな拍手を浴びていました。また、三沢青年会議所主催の三沢国際サマーフェスティバル89では、24のみこし・フロートが参加し、中でも長崎くんち龍踊り（長崎屋）が新たに加わり、注目されました。市商工会や青年会議所など多くの民間の方々の手で行われたこの「みさわまつり」も、今年もまた多くのドラマや話題を残し幕を閉じました。

大町連合町内会のみなさん

祭りばやし競演会 審査の結果

第1位	本町四丁目町内会
第2位	銀座連合会
第3位	平畑一丁目町内会
第4位	ふるまき
第5位	大町連合町内会
努力賞	薬師町祭礼

みさわ 夏まつり

山車を引く薬師町内会の若衆

みこしパレード最優秀となった
三沢市農協青年部

三沢国際サマーフェスティバル'89

国際カーニバル・みこしパレード
コンテストの結果

☆最優秀賞
- 三沢市農協青年部

☆優秀賞
- 東町盛年会
- 2114COMMUNICATION
- 東岡三沢町内会

☆アイデア賞
- 大工組合

☆努力賞
- 航空自衛隊三空団業務群

大仮装行列・アンパンマン
と握手する子どもたち

子どもみこしも参加
銀座子供会

9月10日

青年の船出航

当市から13人の青年参加

第三回青森県青年の船の結団式が八月二十日、青森市にある県立青森南高等学校で行われました。式には、真新しい制服に身をつつんだ県下の一般青年団員三百四十六人が出席し、出航前の決意を新たにしました。また当市からは、女性六人、男性七人の計十三人の青年が参加し、未だ見ぬ感動の出会いに胸をはずませていました。

第三回青森県青年の船が九月十日、青森港を出航しますが、当市から十三人の青年男女が参加します。

この青年の船は、青年の自己啓発と友情・連帯意識の醸成、そして国際的視野を拡大する目的で県が実施主体となり、これに市が助成して行っているものです。

各団員の動機は、それぞれ●自分を見つめ直したい●異国の文化に接し遠くから日本を見つめたい●友情の輪を広げたい…などさまざまで、いずれもこれを機会に自分自身のある確かな生き方を見つけたいという人がほとんどです。

一行の日程は、九月十日、青森港から新さくら丸（一六、四三二トン）に乗船し、最初の訪問国・フィリピン共和国・マニラ市へ向け出航します。

そして九月二十日には、民国・釜山市へ、翌二十一日は慶州市を訪問し、地元の青年と友好交歓会を行うほか、市内見学をします。

また、その間、洋上での船内研修などがあり、帰国は九月二十三日青森港へ帰港する予定となっています。

なお帰国した団員の方々には、体験話を広報紙へ掲載する予定です。

ウェナッチリポート（3）

楽しかった学校訪問　人と人の触れ合い

第三中学校三年
袴田知子

第三中学校三年
馬場雄一郎

出発前は「五日間も泊るの？いやだなあ。」と思っていました。しかし、いざ行ってみたら毎日がものすごく楽しいのです。

ホストは三人家族で、ご主人の名前はグレン、奥さんはスーザン、娘さんはジェニファといいます。ジェニファにとってグレンさんは義父なのですが大変仲がよく、またみんなとても親切でした。食事が合わなくてグタッとしていたときはご飯をたき、夜景がきれいですねといったら、丘の上まで案内し「どうですか、町全体が見わたせるでしょう」と、望むことは何んでもしてくれました。

でも、やっぱり一番楽しかったのは学校でした。最初はあまり寄ってこなかった生徒たちも、用意して行ったプレゼントのおかげでたちまち友だちになり、全員で記念写真も撮ってきました。

もっと英語を頑張って、もしまた行けたら、少しはまともな会話をしてきたい。

外国人の、人と人との触れ合いの仕方は、とても素晴しいと思いました。まつりの日、パレードや道で出合ったとき、すぐ友だちになります。僕も、これは見習おうと思いました。

ホストファミリーのレイシーさんのお宅は五人家族でした。長男のスティーブンは学校でも人気があり、誰でもが彼に声をかけます。ちょっとドジな面もありましたが、僕はほとんど彼と行動を伴にしました。

学校を訪問し、理科や技術の授業に参加しましたが、体育の授業に参加できなかったのが残念です。スティーブンに学校で好きなものはと聞いたら、食べることと、バンド（音楽隊）といっていました。

飛行機から見た景色も素晴らしいものでした。とくにロサンゼルスは、とてもきれいでした。

僕は、外国人の生活ぶりにとても感動しました。誰とでも気軽に話をできるということは、とても素晴らしいと思います。

まちの話題

ロバート・チェピンさん宅にホームスティする馬渡吏くん（左）と宮崎裕司くん（右）

異国文化を体験！

中学生基地内ホームスティ

当市が今年から本格的に進めようとしている国際交流関係事業の目玉のひとつとして、三沢市国際交流事業（基地内ホームスティ）が、七月二十八日から八月十三日までの日程で行われました。

このホームスティに参加したのは、市内五つの中学校から男女三十人の生徒で、二人一組が三班に分かれ、二泊三日の日程で異国文化やナマの英語を体験しました。

また米国側から日本人家庭へのホームスティもあり、今回は五人の中学・高校生が参加しました。

この事業は、市内の中学生を当市在住の米国人家庭にホームスティさせ、その体験を通じて、少年期から国際感覚を身につけさせようというもので、平成五年まで継続される予定です。

焼ソバをつくる。写真右から＝ユージナ・バッカさんとローリ・トライローンさん（加納康行さん宅）

いつまでも元気で！

ねたきり老人夏期見舞

ねたきり老人夏期見舞品（タオルシーツ）が八月十一日、市内四十一人の方々に贈呈されました。

これは市福祉事務所が、毎年在宅ねたきりの方々を見舞い、介護する家族の方々を励ます目的で行っているものです。

この日、午前十時半から鈴木重令市長が、谷地頭二ノ七〇六織笠源太郎さん（八一）と、織笠二ノ二五八二、宮古ヨシさん（八九）を訪れ「いつまでも元気で長生きしてください」と元気づけ、家族には「ほかの皆さんも一生懸命頑張っていますよ」と励まし、ねぎらいの言葉をかけました。

宮古ヨシさんを元気づける鈴木市長

英霊のめい福を祈る！

戦没者追悼式

平成元年度の三沢市戦没者追悼式が八月十七日、浜三沢公園で行われ、遺族百二十三人と招待者、一般市民らあわせて三百人が出席し、亡き英霊のめい福を祈りました。

式典では、一分間の黙とうを行い、鈴木市長が「再び悲しみの歴史を繰りかえさないことを決意します」と式辞を述べ、三沢市遺族会々長、河村幸利さんらが追悼のことばを述べました。

その後、出席者全員が次々と慰霊碑前に献花をし、心新たに平和を誓いあいました。

また式典後のアトラクションでは、岡三沢神楽保存会の権現舞、浜三沢町内会の子たちによる駒踊り、日赤奉仕団の踊りが被露されたほか、市相撲協会主催の児童相撲大会が行われました。

第26回
三沢市敬老会

次により三沢市敬老会を開催します。今回対象となる方々は、市内に在住する75歳以上（大正3年9月15日までに生まれた方）の高齢者です。核当者で通知もれの方は、直接会場へおいでください。

なお会場は、●酒を飲んだり、たばこを吸うこと●げたや木製のサンダル・泥ぐつで入場することは禁止されています。

▶日時　9月15日　受け付け9時
　　式典10時半
▶場所　市公会堂大ホール

第10回全国豊かな海づくり大会
―三沢漁港で来年度開催―

全国から8千人が参加！
三沢市実行委員会が発足

第十回全国豊かな海づくり大会（豊かな海づくり大会推進委員会＝全国漁業協同組合連合会ほか十団体で構成・青森県主催）が、平成二年、東北地方で初めて、当市の三沢漁港で行われることになりました。これを受けて地元三沢市の実行委員会の設立総会が八月十八日、市公会堂で行われました。

この大会は、自然環境の保全に対する意識の高揚と、水産資源の保護培養を推進し、水産業の振興と地域産業の発展に資する目的で昭和五十六年、第一回大会が大分県で開催され、毎年各県持ち回りで行われているものです。

大会には、皇室の出席が予定されるのをはじめ、農林水産大臣など県内外から約八千人にも及ぶ参加者が予定されるなど、当市ばかりでなく、全県あげた大規模な大会になるものと思われます。

実行委員会設立総会（公会堂）

午後一時半から始まった会議には、漁協、警察、商工会など三十八人の関係者が出席。

設立総会に先だち鈴木市長が同大会の意義と開催候補地選定の経緯について報告し、「つくり育てる漁業の推進と水産業の発展を希望し、同大会の開催を承諾しました」とあいさつを述べ、大会成功に向けて関係者と、市民へ協力をお願いしました。

実行委員会は市長ほか38人のスタッフで構成

設立総会では、鈴木市長が議長となり、同大会開催の経過と今後のスケジュールが説明されました。それによると、昭和六十二年、県漁連がヒラメの稚魚放流のピーアールのため同大会誘致を陳情。同年十月、本県開催が決定され、今年七月、県から当市の三沢漁港で開催したい旨、市へ依頼があり、七月十二日付けでこれを承諾しました。

その後、大会の事業や組織などを盛り込んだ三沢市実行委員会々則が出席者に諮られた結果、会長には三沢市長、副会長には市助役・三沢警察署長・三沢市漁業協同組合長、監事には市収入役と市漁協組合代表監事を充てることなどが決定され、実行委員会は全体で三十八人のスタッフで構成されることになりました。また事務局は、市役所本館三階に設置されました。

式典行事など今後のスケジュールを確認

設立総会終了後、直ちに第一回の実行委員会が行われ、大会の基本方針が話し合われました。

それによると、大会の内容として歓迎行事（アトラクション）、式典行事（衆議院議長あいさつ、歓迎のことば、皇室のおことば、功績団体の表彰や大会決議など）、放流行事（皇室・招待者による稚魚放流、漁船の海上パレード）、関連行事（水産物などの展示即売、栽培漁業パネル展など）の四つに分かれ、前日には、皇室ご出席によるレセプションが行われる予定となっています。

今後のスケジュールとしては、今年九月十日、第九回広島大会で大会旗を引き継ぎし、各種行事に係る予算作成などの作業が進められることになっています。

豊かな心を育てる ―41―

地域ぐるみで あまがもりの心を実践
天ケ森中学校

本校は高瀬川と太平洋を臨む三沢市最北端に位置し、児童生徒数十八人の小規模校である。校内生活に限らず家庭生活においても、生活の規範として「あまがもりの心」があり、㋐あいさつする心、㋑まじめな心、㋒がまんする心、㋓ものを大切にする心、㋔りっぱな心、を子どもだけにとどまらず、地域の人たちと一丸となり取り組んでいる。

◇　◇　◇

今年度はさらに、一人ひとりの子どもの日常実践意識の高揚を図るために、具体的な実践場面とそれに関わる具体的行動を明示し、一人ひとりの子どもがその中から月毎の重点実践目標を掲げ、主体的に日常実践活動を推進しようと努力している。

◇　◇　◇

この「天ケ森運動」を積極的に支援し、子どもたちを励ましてくれるのが、家族を含む町内の人たちであり、運動会、盆踊り、ふるさと学習など町内あげての行事で親睦と理解を図りながら、長期休業中の巡視活動、親子対話集会、スポーツ室、高瀬川清掃活動などを毎年実施し町内ぐるみで子どもの健全育成に取り組んでいる。

119番は落ち着いて正確に

9月9日は 救急の日

救急車を呼ぶときのポイント

- **事故の発生場所と近くの目標**
- **どのようなケガか病気か**
- **ケガ人、病人の容態（簡単に）**

昭和六十三年中の救急車出場件数は、八百九十四件。救急車で運ばれた人は八百九十四人で、この数字は市民の約四十六人に一人が利用したことになります。

このように、救急車は多くの市民に利用されていますが、次のような救急に関する情報システムを習熟しておき、いざというときに備えておきましょう。

★救急車を利用するとき

119番するとき多くの場合、気が動転し傷病者の状態など、必要なことを消防署に伝えることができないことがありますので、救急者を呼ぶときは、次のポイントをはっきり、慌てず言いましょう。

①救急事故などの発生場所と、近くの目標

②ケガ人や病人の現在の容態（救急車のサイレンが聞えたら、外へ出て傷病者の場所へ案内してください）

★応急手当の方法を覚えよう

消防本部では、市民一人ひとりが応急手当が出来るよう、救急講習会を開催していますので、ぜひ参加し、正しい応急手当の方法を身につけましょう。

★救急医療機関を確認

休日、夜間などにケガ人や病人が適切な病院を見つけるための方法として、広報紙や新聞に救急医療機関が掲載されていますので、確認しておきましょう。（消防テレホンガイド　☎54―4141）

※救急車を利用できるのは、緊急に病院などに運ばなければならないケガ人や病人です。

緊急性がなかったり、救急車以外に運ぶ手段があるのに救急車を利用することは、本当に救急を必要とする救急患者の利用を妨げることになりますので注意しましょう。

89'みさわ駅広まつり

三沢駅周辺の活性化の起爆剤として「みさわ駅広まつり」を次の通り行います。

△期日　9月15日～16日
△場所　三沢駅正面口駅前広場
△イベント　ロックバンド、ジャズダンス、三味線合奏、各種模擬店、旧国鉄用品販売など
※模擬店参加希望者は、本宿忠志さん（☎53―3356）へ。
△主催　駅前商店会
△後援　三沢市、市商工会、市観光協会、ＪＲ三沢駅

ねんきんQ&A

Q、私は、国民年金の保険料を加入時からずっと納めてきましたが、昨年自営業の食堂経営がうまくいかなくなり保険料を納付できなくなりました。聞くところによりますと保険料の免除制度があるとのことですが、教示ください。

A、国民年金の被保険者の中には、失業している人など実質的に所得がない人がいますが、これらの人は定額の保険料を納付することが困難であり、滞納すると将来の年金給付に結びつかないことも考えられます。

免除制度は、こういう事態が起こらないように設けられたものです。ただし、保険料を免除された期間は、年金の支給要件月数に計算されますが、年金額は保険料を納付した場合の三分の一になります。

なお、保険料を免除された期間については過去十年にさかのぼって納付できる追納の制度があります。

申請免除は、次に該当する者が申請することになり、認定された場合に免除されます。

一、所得がない者
二、被保険者及びその世帯員が生活保護法による生活扶助以外の扶助、または、ライ予防法によるこれに該当する援助を受けている者
三、地方税法に定める障害者であって年間所得が政令に定める額以下の者
四、地方税法に定める寡婦であり、年間所得が政令に定める額以下の者
五、その他、保険料を納付することが著しく困難であると認められる者

ただし、高額な生命保険料を支払っていたり、土地や住宅などの不動産、高額な動産を取得するための借入金または債務を負担している場合は免除されず、失業、倒産など被保険者や被保険者の属する世帯の所得状況が、前年と著しく異なる場合や、火災等によって著しい被害を受け、保険料の納付が困難な場合は免除することになっています。

あなたの場合、申請免除の対象と思われますので、あなたが申請することにより、この基準に照らし判定されることとなります。

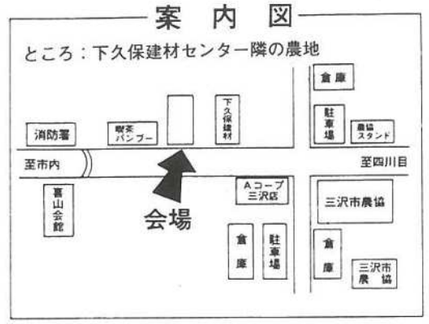
おしらせ

イモ掘りに参加しよう
―農業体験学習会―

食欲の秋―青空のもと三沢の特産「ジャガイモ」を掘って、食べて、学んでみませんか。

秋の味覚、ジャガイモの収穫作業を体験してもらおうと、農業体験学習会を次の通り行います。

○日時　九月九日（土）
　午後一時半
○場所　堀口・下久保建材センター隣の農地
○参加資格　市内在住の親子
○参加料　一家族二百円
○締め切り　申込先着順二百家族
○準備するもの　長ぐつ、手ぶくろ
○内容
①農作業についての学習
②イモ掘り（袋は市役所で用意します）
③イモの試食
▽申込先・問い合わせ　市役所農政課（☎53―5111内線268）へ。



・募集人員　若干名（応募者多数の場合は、面接により決定）
・申し込み　九月十三日までに履歴書、看護婦、または准看護婦免許証の写しを持参の上、市立三沢病院管理課へ直接申し込みしてください。
▽問い合わせ　市立三沢病院管理課庶務会計係（☎53―2111内線111、担当・角）へ。

戦没者遺族へ特別弔慰金

昭和六十年四月一日から、平成元年三月三十一日までに、公務扶助料、遺族年金などを受給していた遺族（戦没者の妻、父母など）が失権した場合に、残された遺族に特別弔慰金として額面十八万円、六年償還、無利子の国債が支給されます。

ただし第四回特別弔慰金（額面三十万円、十年償還）対象者になった方は除きます。

▽支給の対象者（戦没者死亡当時の遺族のうち、次の順序に従って最も順位が先の一人）
①平成元年四月一日まで弔慰金（遺族国庫債券）を受けた人
②戦没者の子
③戦没者と生計を共にしていた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
④戦没者と生計関係がなかった父母、孫、祖父母、兄弟姉妹か、③に該当しなかった父母、祖父母、兄弟姉妹
⑤③・④以外の三親等内親族
▽請求の期限　平成四年六月二十七日
▽受付・問い合わせ　市役所社会課生活対策係（☎53―5111内線313）へ。

危険物取扱者・消防用設備士の免状所持者の方へ

消防法令の改正により、平成元年四月一日以降、交付後十年以上経過した免状は、写真の張り替えが必要となります。

ただし平成元年三月三十一日まで交付された免状をお持ちの方は、十年以上経過しても、平成四年三月三十一日まで猶予されます。

▽問い合わせ・申請用紙の希望者は、市消防本部予防課（☎54―4111内線336）へ。

短期就労看護婦募集

市立三沢病院では、短期就労看護婦を次の通り募集しています。

・資格　看護婦、または准看護婦の免許をお持ちの方で、通勤可能な四十歳未満の方
・雇用期間　九月十八日から概ね三か月
・勤務時間　原則として午前八時半から午後三時まで、週三十一時間
・賃金　時間給（三沢病院内部規程による）

歴民文化財講座　参加者募集

三沢市歴史民俗資料館では、「縄文人と知恵くらべ―縄文式土器づくり」と題し、次により文化財講座を行います。

▽日時　九月二十四（日）
　午前九時～午後三時
▽場所　三沢市歴史民俗資料館
▽対象　市内中学生・定員十人
▽問い合わせ・申込先
　市教育委員会社会教育課（☎53―5111内線369）へ。

遺跡の所在確認を！　各種工事・住宅建設のとき

三沢市内の各所には、数多くの遺跡があります。

遺跡がある所で各種工事や住宅建設を行いますと、工事や建設が中断することもありますので、事前に遺跡の所在確認を行うようお願いします。

▽問い合わせ　市教育委員会社会教育課（☎53―5111内線369）へ。

秋の全国交通安全運動
―9月21日～30日―

秋の全国交通安全運動が、九月二十一日～三十日までの十日間、行われます。

運動の重点目標
1.高齢者の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
2.若年運転者の無謀運転防止
3.正しい方法によるシートベルトの着用徹底
　正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図りましょう。

9月は「がん征圧月間」です

子宮がん・乳がん
―集団検診受診者募集―
―自分の健康は自分で守ろう―

平成元年度の検診を次の通り行います。

自分の健康を守るため、この機会にすすんで受けましょう。

特に今まで一度も受診したことがない方は、積極的に受けましょう。

○期日　別表日程表の通り
○場所　市保健相談センター
○申込受け付け　九月十八日(月)～二十日(水)まで、午前八時四十分～午後五時まで
○申込場所　市保健相談センター
○申込方法　住所、氏名、生年月日、世帯主、電話番号、勤務先などを明かにし市保健相談センター窓口か、保健協力員へ申し込みすること。また九月十七日の新聞折り込みの申込書に記入し、当センターへ申し込みすることもできます。

㊟六月に胃がん検診を受けた方は、ピンクの受診カードを持参してください。

なお申し込みは、代理人は可能ですが、電話はご遠慮ください。また一日当たりの検診人員に制限がありますので、当センターで受診日を指定しますが、その日都合の悪い方は、申し出てください。

▽問い合わせ　市保健相談センター（☎57―0707）へ。

結核・肺がん検診　受診者募集
―あなたの肺は健康ですか―

市では本年度、結核・肺がん検診を実施します。この機会にすすんで受けましょう。

◎申込方法　肺がん検診受診希望者は直接市保健相談センターへ申し込みにおいでください。

※六月に胃がん検診を受けた方はピンクの受診カードを申し込みの時に持参してください。

	結核検診	肺がん検診
実施月日	10月13日（金）	10月13日（金）
実施場所	保健相談センター	市保健相談センター
検診内容	胸部X線撮影	問診、X線撮影 必要な方のみ痰の採取
募集人員	申し込みは必要ありません	300人（定員になり次第締め切ります）
検診料金	無料	100円　X線撮影読影料 400円　喀痰検査を含む場合 料金は当日徴収します
募集範囲	16歳以上の市民どなたでも	※70歳以上の方、非課税世帯の方、生活保護世帯の方は無料です 40歳以上の方、平成2年3月31日までに40歳になる方も対象になります

健康教室参加者募集
―肺がんについて―

九月はがん征圧月間。がんは、死因の第一位を占める悪性新生物。最近は日本でも諸外国と同様、肺がんが増加しています。

三沢市保健相談センターでは、三沢市医師会の協力で、肺がんに関する健康教室を次の通り開催しますので、ぜひ参加してください。

○日時　九月二十七日午後二時～十分～午後五時
○場所　市保健相談センター
○テーマ　肺がんについて
○講師　小鹿病院々長　小鹿雅麗　氏
○聴講　無料

※がん検診による早期発見、早期治療は最も有効な予防方法のひとつです。各種のがん検診は積極的に受診しましょう。

▽問い合わせ　市保健相談センター（☎57―0707）へ。

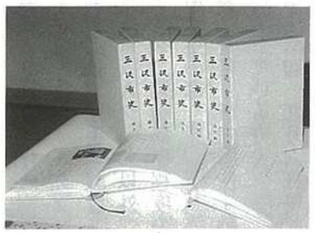
年一回の成人病検診を

◎肺がん検診申込受付　九月十一日～九月十三日午前八時四十分～午後五時

子宮がん・乳がん検診日程表

実施月日	10月17日、18日、19日、20日 24日、25日、26日、27日 11月1日、2日
料金	子宮がん検診　1,000円 乳がん検診　200円 受診時に徴収 ※70歳以上、生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料です。
募集人員	1,500人（定員になり次第、締め切ります）
募集範囲	30歳以上の女性 ※妊婦及び医療機関で治療中の方は除きます。

好評発売中



このほど三沢市史通史編の第二版が発刊されました。

この通史編では、封建制社会から目覚めた、明治から現在までの史実に基づいた「みさわ」が克明に再現されています。

また編集方法として、私たちの先人や、現代に生きる人々の苦闘の歴史が年代順に記述され、最後に明治、大正、昭和の年表と統計表が付属資料として付け加えられています。

将来の限りない発展の礎として、また郷土「みさわ」を知る参考書としてぜひ愛読ください。

○価格　五千六百六十五円（税込み）
○販売先　市内各書店、または市役所会計課

▽問い合わせ　市役所企画課調査統計係（☎53―5111内線222・224）へ。

【募　集】

NHK文化センター八戸教室

八戸市堤町にあるNHK八戸放送会館内に、十月二日からNHK文化センター八戸教室が開講します。

この教室は、趣味（絵画・写真など）や教養（文学・歴史など）など13部門に分かれ、全体で百講座が開設されます。

また特別講座として、証券教室、ワープロ入門などを開設し、総合カルチャーセンターとなっています。

主な内容は次の通り。

■こころの時代―般若心経、禅の心など　■文学・歴史への招待―古事記、郷土歴史散歩など　■あなたを生かす―女性のための法律知識、やさしい着付　■外国語を学ぶ―英会話入門、中国語・フランス語　■書道・刻字・ペン字　■絵画・写真―日本画・油絵など・8ミリ　■華道　■健康・ダンス・舞踊―太極拳ジャズダンスなど　■手芸・工芸―陶芸・パッチワーク、刺しゅうなど　■音楽をたのしむ―コーラス、ギター、カラオケ　■こども―音楽・バレエ教室、絵画、英語など　■特別講座―やさしい証券教室、住宅文化、主婦のためのインテリア講座

▽各講座は月に一～二回開かれ入会金三千円、受講料は一回千円程度となっています。

受講申し込みは、九月一日から直接窓口で受け付けています。

▽問い合わせ　〒031八戸市堤町四ノ七　NHK文化センター八戸教室（☎0178―43―9211）へ。

交通安全家族クイズラリー

交通安全思想、道徳を普及徹底する目的で「交通安全と交通マナーアップ推進キャンペーン家族クイズラリー」が、次の通り行われます。

・日時　九月二十四日　受付―午前八時半、開会式―午前九時、スタート―午前九時半

・場所　南町三丁目・三沢自家用自動車協会前広場

・参加資格　任意保険加入車両で、一台に二人以上乗車

・参加料　一台当たり千円

・申込期限　九月十六日、ただし先着百台になった場合は、締め切ります。

・申込先　三沢自家用自動車協会（☎53―5163）、三沢警察署交通課、協賛商店・会社・自動車販売店・整備工場

看護力活用講習会

保健婦、助産婦、看護婦、准看護婦の免許所有者で、現在看護業務に従事していない者を対象に、次により講習会を行います。

・期日　九月二十五日～二十九日　午前九時～午後三時

・場所　弘前大学医療技術短期大学部

・受講料　無料

・内容　循環器疾患の予防と治療、老人の看護・看護技術実習、新しい検査の知識など。

・申込先　官製はがき（電話可）に氏名、年齢、住所、電話番号、免許の種類を記入し、九月四日まで申し込むこと。

技能検定試験

・実施職種　和裁・建築大工・配管・鉄筋施工など三十五種

・受検資格　一級―十二年以上の経験者、二級―三年以上の経験者

・試験実施日

実技―平成元年十二月八日から平成二年三月四日までの指定する日。

学科―平成二年二月四日、十一日、十八日のいずれか指定する日

・申込締め切り　十月十六日

・申込先　青森県職業能力開発協会（☎0177―38―5561）、または県商工労働部職業能力開発課（☎0177―222―1111内線2361）へ。

障害者訓練校生

○訓練科目　工業モデル、ビジネス文書、電子機器など。

○訓練期間　平成二年四月から一年間（義肢装具科は二年）

○募集期限　九月十六日から新規学卒は十月三十一日、一般一次は十二月二十五日、一般二次は平成二年二月二十六日まで。

○授業料は無料、公共職業安定所の指示を受けた場合は、手当支給、寮の設備有り。

▽問い合わせ　最寄りの公共職業安定所、または〒187東京都小平市小川西町二ノ三四ノ一　国立・都営東京障害者職業訓練校（☎0423―41―1411）へ。

青年海外協力隊員

・資格　二十歳～三十九歳までの日本国籍をもつ青年

・募集職種　教育文化、スポーツ、保健衛生、農林水産など約百五十職種

・派遣国・期間　原則として本人の希望を尊重、二年間

・待遇等　派遣国によって異なるが月額265～505ドル

・願書締切日　十一月三十日

・選考試験　一次―平成二年一月七日、二次―平成二年二月十三日～二十日の一日

▽問い合わせ　県総務部文書課国際交流班（☎0177―22―1111内線2209）へ。

県立高等技術専門校生

・募集期限　九月十八日まで

・募集訓練科　縫製科

・募集定員　青森高等技術専門校　二十人　八戸高等技術専門校　十人

・選考日　九月二十二日

・訓練期間　平成元年十月～二年三月まで

▽問い合わせ　県職業能力開発課（☎0177―22―1111内線2363・担当・秋田）

三沢市バトミントン大会（ダブルスの部）

○日時　九月十日　午前九時

○場所　市総合体育館

○クラス・種目　Aクラス（大学・高校で選手経験者）　Bクラス（Aクラス以外）　Cクラス（経験二年程度の方）

中学生の部

○参加資格　市内居住・勤務・在学している方

○申込締切　九月六日午前中

○申込先　市役所建設部土木課伊藤まで（☎53―5111内線286）へ。

消費税の届出をお忘れなく

本年四月にスタートした消費税について、事業者の方には各種の届出等をご提出いただく必要があります。

それぞれの要件に該当する場合には、所轄の税務署に必要な届出書等の提出をお忘れなく。

主な届出書は次の通りです。

①基準期間の課税売上高が三千万円を超えるとき…お早目に「消費税課税事業者届出書」

②簡易課税制度を選択するとき「消費税簡易課税制度選択届出書」…本年十月二日まで

③課税事業者になることを選択するとき「消費税課税事業者選択届出書」…本年十月二日まで

詳しくは、最寄りの税務署（間税担当部門）（☎23―3151）にお尋ねください。

※九月十四日（木）、市の税務相談でも、受け付けします。

終戦当時の引き揚げ者の方へ

税関では、次のお預かりしている通貨・証券をお返しています。

返還の申し出は、本人のほか家族の方でも結構です。お心当たりの方は、最寄りの税関へお問い合わせください。

・終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸港の税関海運局に預けられた通貨・証券など

・外地の集結地において総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたもの

▽問い合わせ　八戸税関支署（☎0178―33―0423）

晴ケ丘バザー

第十三回老人趣味作品展示会（晴ケ丘バザー）を次の通り行います。

・日時　十月一日　午前九時

・場所　晴ケ丘養護老人ホーム

・内容　展示会（写真・華道・墨絵など）　即売会（民芸品・陶芸・野菜・果物など）、そのほか模擬店、食堂、演芸、陶芸教室があります。

▽問い合わせ　晴ケ丘老人ホーム（53―2481）へ。

建設業退職金共済

建設業退職金共済は、建設業を営む事業主や、そこで働く方々のための退職金制度です。

この制度は、一般の退職金のように事業所をやめたとき、支払われるものではなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業所に雇用されていた期間全部を通算して退職金を支払うところに特色があります。

▽問い合わせ　青森県建設会館内・建設業退職金共済青森支部（☎0177―22―7611）へ。

踏切事故を防止しよう

列車はすぐには止まれません。自動車が踏切を渡る約五秒間に、特急列車は百七十㍍も走ります。警報機が鳴っているときや、列車が見えているとき横切ることは、非常に危険ですから絶対にやめましょう。

・踏切では、必ず一旦停止し、左右の安全を確める

・警報機が鳴ったら、しゃ断機が閉じたら踏切内に入らない

・踏切内で車が動かなくなったら、踏切非常ボタンを押すか、発炎灯、赤色灯を振る

・踏切内に閉じこめられたら、慌てず前進し脱出する（しゃ断棒は折れるか跳ね上がる）

・架線には二万ボルトの高圧電流が流れていますので、長いアンテナや高い積載物は危険です。

①高齢者の交通安全に関する国民意識の醸成

②歩行中（特に横断中）及び、自転車乗車中の高齢者の交通事故防止

③高齢運転者の交通事故防止

となっています。

正しい交通ルールと交通マナーの実践を促進することによって、高齢者の交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

高齢者交通安全旬間　―9月11日～20日―

高齢者交通安全旬間が、九月十一日から二十日まで行われます。

この旬間の重点目標は、

三沢公共職業安定所求人情報（8月分）

性別	職種	事業内容	求人数	年齢	賃金(基本給)	就業時間
男子	一級ボイラー技師	ビルメンテナンス業	1	59才～64才	120,000円～130,000円	8：00～15：00 15：00～22：00
	電気工事士及び見習	電気工事業	2	18才～35才	110,000円～250,000円	8：00～17：30
	運転手	再生資源卸売業	1	20才～50才	125,000円～200,000円	8：00～17：00
	洋食コック	ビジネスホテル	1	25才～30才	160,000円～170,000円	6：30～13：00 14：00～21：00
	事務員	建築設計事務所	1	20才～30才	90,000円～130,000円	9：00～18：00
	土木技術者	土木工事業	1	23才～45才	135,000円～195,000円	8：10～17：00
女子	食肉製造工	食肉製造業	5	18才～50才	88,320円	8：00～17：00
	ブティック販売員	衣料品小売業	3	18才～40才	95,000円～130,000円	10：00～20：00
	事務員	土木工事業	1	20才～40才	90,000円～100,000円	8：00～17：00
	集金係	有線放送	1	30才～50才	85,000円～130,000円	10：00～19：00
	准・正看護婦	内科・外科病院	5	18才～	103,000円～165,000円	8：00～17：00 （3交代制あり）
	チラシ街頭配付係	消費者金融	2	18才～45才	時給 890円	10：00～18：00の間の3時間位

▼問い合わせ　三沢公共職業安定所　紹介担当窓口1番へ（☎53―4178）

善意ありがとう

○三沢市社会福祉協議会に次の寄付がありました。

・七月二十一日、黒田政文さん・黒田雅行さんから五万円。

図書館だより

午後二時～三時半

・ビデオ名
①爆風スランプ
②レベッカ　イン　フィルムズ
・場所　市立図書館三階第二会議室
▽問い合わせ
桜町一ノ五ノ四三　市立図書館（☎53－6040）へ。

―講　演―

「小川原湖周辺の野鳥」
・日時　九月九日（土）
午後一時～午後三時
・場所　市立図書館
・講師　日本野鳥の会三沢支部
指導員　安藤一次　氏
・対象　読書会　一般市民

九月のビデオ・コンサート
・日時　九月九日（土）

移動図書館車の運行

移動図書館車（はくちょう号）の九月から十二月までの運行予定が、別表の通り決まりました。約二千二百冊の図書を積みみなさんの所へ巡回します。

《おもな新着図書》

「おだやかな隣人」	赤川次郎
「白河夜船」	吉本ばなな
「現代子ども大百科」	平山宗宏他編
「介護者のための老人問題実践シリーズ（全10巻）」	小室豊允し
「悪党と幽霊」	井上ひさし
「虫けら太平記」	川武大子
「壇の浦残花抄」	安西篤子
「就職は99％面接で決まる」	スタジオIWAO
「愛蔵版美空ひばり」	朝日新聞社
「ホーキング宇宙を語る」	スティーヴン・W・ホーキング
「みちのく四季彩」	千葉克介画
「新しい都会派住宅実例集」	ハウジング企画
「土日を生かす家庭菜園」	長澤憲尋
「単身者たち」	多田由隆
「人麻呂の暗号」	村嶋正子加藤純夫
「高僧伝」	藤中森田雅
「讃おくのほそ道（全四巻）」	牧J・B・シンプソン明
「自分で使える英語 ベーシック・イングリッシュ」	笹倉
「英文対訳 世界を動かした名言」	
「遠い国からの殺人者」	

平成元年度移動図書館車運行日程表（９月～12月）

巡回場所	時間	巡回日	巡回場所	時間	巡回日
朝日台町内会	10：00～10：40	9/4、9/28、11/8、12/6	古間木山140苅谷宅前	10：50～11：20	9/13、10/11、11/21、12/20
五川目集会所	11：00～11：30	9/4、9/28、11/8、12/6	六川目小学校	12：30～13：30	9/13、10/11、11/21、12/20
根井小学校	12：30～13：30	9/4、9/28、11/8、12/6	上久保3丁目寺山宅前	10：10～10：40	9/14、10/12、11/22、12/21
織笠田中商店前	10：30～11：00	9/5、10/2、11/9、12/7	東町2中野宅前	10：50～11：20	9/14、10/12、11/22、12/21
塩釜山田商店前	11：10～11：40	9/5、10/2、11/9、12/7	淋代小学校	12：30～13：30	9/14、10/12、11/22、12/21
天ケ森小中学校	12：30～13：30	9/5、10/2、11/9、12/7	東岡三沢殿村宅前	10：10～10：40	9/19、10/30、11/27
砂森集会所	13：40～14：00	9/5、10/2、11/9、12/7	北圏町西堀宅前	10：50～11：20	9/19、10/30、11/27
後久保特借官舎	10：10～10：50	9/6、10/3、11/13、12/11	木崎野団地内	13：10～13：40	9/19、10/30、11/27
特電官舎広場	11：00～11：30	9/6、10/3、11/13、12/11	岡三沢3英語学校	13：50～14：20	9/19、10/30、11/27
堀口促進町内会	13：10～13：50	9/6、10/3、11/13、12/11	南町集会所	10：10～10：40	9/20、11/1、11/28
谷地頭郵便局	10：30～11：00	9/7、10/4、11/14、12/13	駅東団地内	10：45～11：10	9/20、11/1、11/28
越下山端商店前	11：10～11：40	9/7、10/4、11/14、12/13	織笠小学校	12：30～13：30	9/20、11/1、11/28
谷地頭小学校	12：30～13：30	9/7、10/4、11/14、12/13	春日台1鳥谷部宅前	10：10～10：40	9/25、11/2、11/29
山中織笠初太郎宅前	13：40～14：10	9/7、10/4、11/14、12/13	深南三上宅前	11：00～11：30	9/25、11/2、11/29
春日台3東光荘	10：10～10：40	9/11、10/5、11/15、12/18	新町3月舘宅前	13：10～13：40	9/25、11/2、11/29
古間木団地	10：50～11：20	9/11、10/5、11/15、12/18	いちい幼稚園	15：00～15：40	9/25、11/2、11/29
薬師2丁目市営住宅前	13：10～13：40	9/11、10/5、11/15、12/18	岡三沢下沢鈴木宅前	10：10～10：40	9/26、11/6、12/4
春日台保育所	13：50～14：20	9/11、10/5、11/15、12/18	後久保125	10：50～11：20	9/26、11/6、12/4
新町荒井医院前	10：10～10：40	9/12、10/9、11/20、12/19	大町特借官舎	13：20～14：00	9/26、11/6、12/4
松園町とやべ理髪店前	10：50～11：20	9/12、10/9、11/20、12/19	三川目沢上酒店横	10：20～10：50	9/27、11/7、12/5
本町4根岸整骨院前	13：10～13：40	9/12、10/9、11/20、12/19	三沢漁協	11：00～11：30	9/27、11/7、12/5
駒沢集会所	13：50～14：10	9/12、10/9、11/20、12/19	浜通り温泉	12：30～13：30	9/27、11/7、12/5
花園町4種市宅前	10：10～10：40	9/13、10/11、11/21、12/20	四川目公民館	13：40～14：10	9/27、11/7、12/5

保健だより

健康診査

三ヵ月児健康診査
●とき―九月五日（火）
九月十九日（火）
●ところ―三沢保健所
●受付時間―午後一時～一時半
●持参する物―母子健康手帳、バスタオル、着がえ
●股関節脱臼のレントゲン撮影を希望する方は、千百四円かかります。

一歳六ヵ月児健康診査
●とき―九月十三日（水）
●ところ―保健相談センター
●該当者―昭和六十三年一月生まれの方
●受付時間―十二時半～一時
●診査内容―内科・歯科医師の診察・身体測定など
●持参する物―母子健康手帳、バスタオル

三歳児健康診査
●とき―九月二十八日（木）
●ところ―保健相談センター
●該当者―昭和六十一年八月生まれの方
●受付時間―午後一時～一時半
●診査内容―内科・歯科医師の診察・検尿・身体測定など
●持参する物―母子健康手帳、バスタオル
※問い合わせ
三沢保健所（☎53－3101）保健相談センター（☎57－0707）

●健診時に神経芽細胞腫（小児がん）の無料検査用紙を配布。

休日救急診療

9月3日	米田内科小児科医院
9月10日	鈴木医院
9月15日	西岡産婦人科医院
9月17日	篠田医院
9月23日	郡耳鼻咽喉科医院
9月24日	安藤眼科医院
10月1日	神山クリニック
10月8日	鳴海外科医院

※午後5時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。在宅医を確認のうえ診療を受けてください。

献血だより

9月6日
10:00～12:00　航空自衛隊三沢基地
13:30～15:30　〃

9月26日
10:00～12:00　県立三沢商業高等学校
13:30～15:30　〃

今月の相談日

◎消費生活苦情相談
日時　9月13日・27日
午後1時～3時
場所　市役所ロビー
担当　県委嘱相談員

◎人権・行政相談
日時　9月11日
午前10時～午後3時
場所　市民相談室
担当　人権擁護委員
行政相談員

◎法律相談
日時　9月28日
午後1時～4時
受付　午前9時～正午
場所　市民相談室
担当　浅石紘爾弁護士

◎交通事故相談
日時　9月8日
午前10時～午後3時
場所　市民相談室
担当　県交通事故相談員

◎年金相談
日時　9月20日
午前10時～午後2時
場所　市役所ロビー
担当　八戸社会保険事務所
※今年五月から毎月第三週の水曜日になりました。

◎税務相談
日時　9月14日
午前10時～午後3時半
場所　市民相談室
担当　国税局税務相談官

お気軽にどうぞ

市民相談室

●資料がある場合は持参してください。
●問い合わせは広報課（☎53－5111　内線214）